

桜の便りと共に、1年遅れの善光寺御開帳が始まりました。御開帳とは、7年に一度、絶対秘仏の御本尊と同じ姿につくられた前立本尊を御宝庫から本堂へ遷し、その姿を参拝者に公開することだそうです。本堂前に回向柱が建てられ、回向柱に触れるということは前立本尊に触れるのと同じ御利益があると言われ、参拝者は前立本尊の参拝と合わせ願いを込めて回向柱に触れています。また、暗闇の中で「極楽の錠前」に触れると極楽往生がかなうとされる、お戒壇めぐりもあり、小学校の長野見学の際、怖さを感じながら触れてきた思い出があります。

県内では今年、諏訪大社の御柱祭や穂高神社の式年遷宮も7年に一度行われます。コロナ禍での開催であるため、関係者は感染対策にも十分留意されていると思います。出かける私たちも、感染対策をして7年に一度の盛儀に出かけたいと思います。

(鳥山)

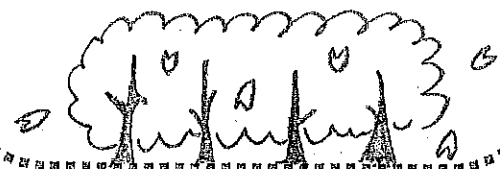


こもれび班

新年度の今週は、決めることはい
多いこもれび班。月曜日には、
班の係決め、火曜日にはこもれび
タイムで、せんぽことやしーいか意見の
出し合いと続きました。公園でお弁当を
食べた！お出かけしーい！映画を見た！
買っ物しーい！etc... 楽しいことが
盛り沢山のなかま達。全部できると
いいなあ。来週は第13弾の
「お花見企画」晴れまじりに!!

すまいる班

今週のすまいる班は...
天気が良く、桜もちらほらと
開花し始めたため、散歩へ行く
日が増えました。
音楽の時間では、コムハウスの曲と
何曲か歌い大盛り上がりでした。



ねくすと

ねくすとでは、4月4日(月)に熊谷瞭太さんの入所式が、ご両親と家族会の浅川偉策さんのお父様にご出席いただき行われました。なかまもあいさつをしたり、みんなで歌を歌って歓迎しました。入所して4日目になり、ペットボトルのリサイクル作業や麦ストローの作業をしています。特にペットボトルでは丁寧できれいな作業をされています。少しずつでも、ねくすとでの生活に慣れて、安心して穏やかに過ごせるようになっていただければと思います。